ヒョウ「アカツキ」に嬉しい、楽しいプレゼント!!

─大阪駅セントラルサウンドビジョンの 3D 映像放映 ~第2弾~─

株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長 野中 雅志)は、トンガルマン株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役 水野 博之)と共同で、大阪駅にある大型ビジョン「大阪駅セントラルサウンドビジョン」にて、ヒョウ「アカツキ」がゆったりと過ごす 3D 映像を作成し、2022 年 9 月 28 日(水)から、不定期で放映を行っています。おかげさまで、暁の広場には、多くのお客様がスマホで撮影をされる賑わいができ、お愉しみいただいています。

デビュー当初は緊張して毎日ウロウロ歩いていたヒョウ「アカツキ」ですが、10月24日(月)からは、ゆっくり、ゆったりお昼寝をする姿も見せるようになり、お客様にはお茶目な「アカツキ」の姿を愉しんでいただいています。

そんな人気者になったヒョウ「アカツキ」にご褒美プレゼントをあげる 3D 映像ができましたので、このたび、第 2 弾として、11 月 28 日(月)から放映します。

「アカツキ」に贈られたプレゼントから飛び出すボールなどさらに迫力の増した 3D 映像表現で、ますます「大阪駅セントラルサウンドビジョン」の注目度が上がっていくことを期待しています。





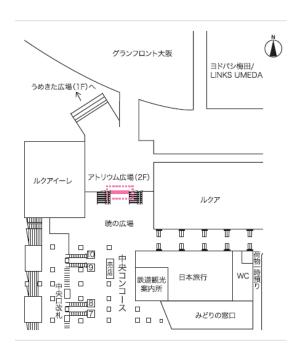
- ◆第2弾放映開始:2022年11月28日(月)~週ごとに不定期で放映。
 - ※11/28(月)~12/11(日)は放映確定。
 - ※放映する週は、3分ロールのうち30秒間で繰り返し放映いたします。
 - ※12/12(月)以降は放映枠が広告で満枠の場合等、放映されない週があります。
 - ※実証実験中につき、「1 社買い切り」の週でも、クライアント様のご希望があれば無料貸しを行います。

◆Lョウ「アカツキ」について

大阪駅暁の広場の上部をねぐらにする、お茶目なヒョウ。毎日、大阪駅を歩く人々を観察するのを楽しんでいます。 ウロウロと歩き回ったり、のんびりとお昼寝をしたり、時には大きなあくびをして道行く人を驚かせます。

◆大阪駅セントラルサウンドビジョン

- ・場所:大阪駅中央コンコース北側 暁の広場 上部壁面
- ・大阪駅構内で最大の、約 450 インチ(縦 3m、横 11m) かつ高精細な 3.91mm ピッチの LED ビジョン
- ・大阪駅で唯一、音声を使った広告放映が可能な大型ビジョン
- ・IP カメラや Wi-Fi アクセスポイントのデータを活用した広告視認可能 者数や性別・年代別の計測機能を有す
- ・放映時間:6:00~24:00 (毎週月曜更新、3分ロール)



【トンガルマン株式会社について】

トンガルマンは、企画提案から制作まで行うデジタル・クリエイティブ・プロダクションです。

企画のプラニング、スマホアプリ開発、Web サイト制作、システム開発、XR(AR/VR/MR)、インタラクティブデジタルサイネージ開発、ハードウェア開発、映像制作、空間プロデュース、企業の新規事業のプロトタイプ開発および実証実験イノベーション支援など、デジタルクリエイティブを広範囲でカバーし、一気通貫で案件に携わっています。その豊富な経験と知見を利用し、地方創生事業やコンサルティング事業なども行っています。

最近では、Web3(NFT・メタバース含む)の領域にも着手しています。

【株式会社 JR 西日本コミュニケーションズについて】

JR 西日本コミュニケーションズは、JR 西日本グループの総合広告会社です。

ブランディングから販売促進まで様々なクライアントの課題解決に取り組む「広告会社」、JR 西日本グループの宣伝・広報を担う「ハウスエージェンシー」、JR 西日本の交通メディアの開発・運用を行う「交通媒体社」。

3 つの機能を掛け合わせ、データやノウハウに基づく的確なソリューションを展開しています。